

三朝温泉病院広報誌 — misasa —

みささ

2019.1

vol.41



特集

ようこそ、栄養管理室へ！

～三朝温泉病院 栄養管理室をご紹介します～

スタッフを通して知る
三朝温泉病院の『今』

診療情報管理士
高多 拓子

この味が好き！

栄養をそのままに！
ねっとりホクホク、里芋レシピ

その他の記事

「温泉病院農園」で
リハビリ&交流！ 他

ようこそ、 栄養管理室へ！

～三朝温泉病院栄養管理室をご紹介します～

私たちが当院の
管理栄養士です！

栄養管理室の仕事とは？

「栄養」に関するさまざまな側面から、
入院されている方をサポートします！

栄養管理室は栄養管理理念にもとづき管理栄養士3名、給食委託会社(株)メフォス15名の職員合わせて18名が働いている職場です。入院患者さんの給食の管理、栄養管理を担っています。食を通して「その人にとっての元気」を取り戻していただくために、患者さんひとり一人に合った食事を提供し、美味しく食べていただけるよう日々業務に取り組んでいます。

栄養管理室長 亀井 由美子

栄養管理 理念

- ① 衛生的でおいしい食事を提供いたします
- ② 治療効果のある栄養管理に努めます
- ③ 資質向上のために自己研鑽に励みます

栄養管理

栄養管理計画

入院された患者さんの状態を把握し、その方にあった栄養の摂り方を考えます。



ラウンド

食事の時間に病室へ出向き、患者さんに食事が合っているか確認します。



再計画

ラウンドで確認したことを元に、食事の調整が必要な場合はより患者さんに適した食事になるように調整します。必要に応じて栄養サポートチームへつなぎます。

例 長時間座ることが辛い方

補食や品数を見直し、少量でも栄養が摂れる食事に。



例 食欲のない方

自宅で食べていたものを聞くなど、美味しく食べてもらえる工夫をします。



患者さんの食事は、1人1人違います！

ご飯もおかゆやペーストに変えたりと、患者さんの状態にあわせています。

▼おかゆ



▼ペースト食

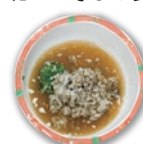


嘔む力や嚥下機能^{えんげ}が低下している患者さんには、食べやすいきざみ食、とろみ食をご用意しています。

▼一口とろみ食



▼細かいきざみ食



栄養管理室のとある1日

▶ 主な午前の業務

- 朝礼(メフォスとの打合せ)
- 外来栄養指導
- 糖尿病透析予防指導
- 検食
- 食事ラウンド・看護との情報共有・食事の調整
- 入院栄養指導

▶ 主な午後の業務

- スタッフカンファレンス
- NST症例検討・NST回診
- 栄養管理計画書の見直し
- 糖尿病予防教室(随時)
- 入院患者さんの情報を収集 → 栄養管理計画書を作る

糖尿病透析予防指導



認定看護師とともに、生活指導や食事療法を提案していきます

スタッフカンファレンス



糖尿病予防教室



ノルディックウォークを行いました!

NSTチームを始めとする様々な委員会に関わるなど
「栄養のプロ」として、多面的に医療を支えています!

給食管理(給食委託会社との連携)

メフォスの栄養士を中心に、日々変わる患者さんの状態にあった食の形にアレンジします。

給食管理は
(株)メフォスと
連携して行います!



健診、地域の予防活動への参画

人間ドックの中で、健診結果を踏まえ、食事相談を行っています。市町村や関係団体と連携し、病気の進行を抑えることを目的とした公開講座も行っています。

食事相談 (保健師と一緒に)



出前講座



チーム医療の一員として

糖尿病予防教室

四季折々の内容を盛り込み、食事会など体験型で楽しく学んでいただくとともに、患者さん同士の交流も深めていただける教室を目指しています。



栄養サポートチーム(NST)

NSTとは、様々な職種の専門性を活かした栄養をサポートするチームです。管理栄養士が中心となり、チームをまとめます。



食べる姿勢や飲み込みの様子を理学療法士や言語聴覚士と評価するなど、多職種で連携をとっています!

スタッフを通して知る 三朝温泉病院の『今』



診療情報管理士
たかた ひろこ
高多 拡子

常に電子カルテと 向き合う仕事、診療情報管理士

～電子保存の3原則と倫理観を軸に～

診療情報管理士(Health Information Manager:HIM)は地域から社会全体の診療情報体制に関わる重要な役割を担っています。

■ 診療情報管理士とはどんな仕事ですか？

大きく2つの仕事があります。

ひとつめ



診療情報を常に安心かつ安全に、管理・保存すること

診療録(カルテ)には患者さん診療に関わるあらゆる情報が含まれています。近年では電子カルテが導入されている医療機関が多くなりました。常に医療情報のシステムが安全に運用され、診療録が適正な管理保存が行われるためには電子保存の3原則である、真正性、見読性、保存性が常に維持されていくようにすることです。

ふたつめ



管理している診療情報から様々なデータを抽出、統計、分析し、医療現場への活用また、国の調査等に対応すること

診療報酬上、少しでも病院のメリットになる情報を提供できればと思っています。当院はDPC対象病院として包括支払制度を導入しています。DPC対象病院としての課せられたデータ提出の厳守や減算対象となる要件などの回避は、大きな役割のひとつであると思っています。また、患者さんに十分にこの支払制度の仕組みを理解してもらう事も診療情報管理士の仕事であると思っています。

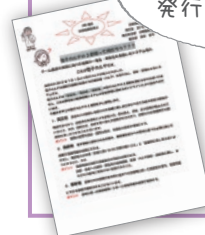
■ 日頃意識していること、今後の目標

電子カルテに慣れた今だからこそ、電子保存の3原則や倫理観を見失わないように心がけています。厚労省の個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン、医療情報運用システムガイドラインを参考に当院独自の規定を作っていきたいと思っています。

主な仕事内容

- 前日の入院患者さんの確認、入院時のコーディング
- サマリーの確認
- 退院患者さんのDPCのコーディング
- 提出データの入力
- カルテ監査の集計
- がん登録
- カルテ開示 など

職員間の3原則徹底のため、『HIM通信』というお便りを発行しています！



電子保存3原則とは？

電子カルテとは、病院で医師が記録する診療録(カルテ)を電子化し、保存・管理するシステムのことです。下記の3原則を満たさなければならないことが、厚労省のガイドラインにより定められています。

- 1 真正性** …… 正当な人が記録し確認された情報であり、第三者からみて責任の所在が明確であること。虚偽入力、書き換え、消去、患者さんの取り違えなどが防止されていること。
- 2 見読性** …… 保存された内容を、権限保有者からの要求に基づき見読可能な状態にできること。
- 3 保存性** …… 情報が法令等に定められた期間、真正性を保ち見読可能な状態で保存されること。



この味が好き!

患者さんに人気の給食レシピです♪

当院のおススメ給食メニューをご紹介します。
栄養バランスのとれた食事をご家庭でも!



今回の
テーマ

栄養を
そのままに!

ねっとりホクホク、里芋レシピをご紹介します!



給食レシピ
アレンジメニュー

里芋ご飯

里芋の食感がご飯にマッチ! 食べると心もホクホクします♪



■ 材料 (4~5人分) ■

米 3合
里芋 400g
油揚げ 1枚
しめじ 1/2パック
人参 1/4本
さやいんげん ... 4~5本
塩 小さじ1
酒 大さじ2
醤油 大さじ1
煎りゴマ 少々

■ 作り方 ■

1. 米を洗って、ざるに上げ、30分置く。
2. 里芋は皮をむき、2cm角に切る。油揚げは千切りにする。人参はいちょう切り、しめじは根元を落としておく。
3. さやいんげんは茹でて薄切りにする。
4. 炊飯器に米と調味料を入れ、米3合の位置まで水を入れる。切った里芋、油揚げ、人参、しめじを入れて炊く。
5. 炊きあがったご飯にさやいんげんと煎りゴマを飾る。

給食レシピ

1 里芋とワカメの鳴門煮

優しくてほっとする一品です



■ 材料 (4人分) ■

里芋 320g
カットワカメ 適量
ちくわ 1本
醤油 大さじ1
みりん 小さじ2
酒 小さじ2
だし汁 160cc

■ 作り方 ■

1. 里芋は皮をむき、半分に切る。
2. ちくわは乱切りにし、わかめはたっぷりの水で戻す。
3. 鍋にだし汁、調味料を入れて煮立て、ちくわ、里芋を煮る。
4. 仕上げにわかめを加えて、さっと煮る。

給食レシピ

2 里芋とベーコンのソテー

里芋は洋風な味付けも合います!



■ 材料 (4人分) ■

里芋 200g
ベーコン 2枚
アスパラガス 2本
バター 8g
醤油 小さじ1

■ 作り方 ■

1. 里芋は洗って皮つきのままレンジ(500W)で約3分加熱し、粗熱がとれたら皮をむき、1cm幅に切る。
2. ベーコンは2cm幅に切る。アスパラガスは筋をとり、茹でて3cmの長さに切る。
3. フライパンにバターを入れ、1と2を焦げ目がつくまで炒めたらしょうゆを加えてさっと炒める。

給食レシピ

3 里芋の梅サラダ

さっぱりとねっとりのコラボで、箸が止まらない☆



■ 材料 (4人分) ■

里芋 240g
梅干し 1個
花かつお 少量
葱 少々
だしの素 小さじ1
醤油 小さじ1
煎りゴマ 少々

■ 作り方 ■

1. 里芋は洗って皮つきのままレンジ(500W)で約3分加熱し、粗熱がとれたら皮をむき、1cm幅に切る。
2. 梅干しの種をとり、たたいて細かくする。葱は小口切りに。
3. 梅干し、花かつお、だしの素、醤油、ゴマを合わせ、里芋を加えて混ぜる。
4. 仕上げに葱を飾る。

MEMO

里芋で身体の調子を整えよう!

里芋は、芋類の中では比較的低カロリーで、水分が多いことが特徴です。里芋独特のぬめりは、水溶性食物繊維であるガラクトマンナンによるもので、ガラクトマンナンには、消化促進、免疫性を高める、がんの発生・進行を防ぐ、悪玉コレステロールを抑制するなどの働きがあります。また里芋には、体内の余分なナトリウム(塩分)を排出し、高血圧やむくみを防ぐカリウムも豊富に含まれています。

※ぬめりは、煮物のふきこぼれや、味が染み込みにくいなど上手く仕上がらない原因になることもあり、料理によっては下処理が必要です。



HOTな話題！

「温泉病院農園」でリハビリ&交流！

今年度から作業療法士を中心として、約50㎡の土地をお借りし、農園を営んでいます。

鳥取県中部在住の患者さんの多くは農作業を経験されているため、入院患者さんの多くに関心を寄せていただいています。

退院後の仕事に向けて実際に農作業を行ったり、収穫した作物を調理の練習に利用するような動作のリハビリだけではなく、農作業に対して患者さんにアドバイスをいただいたり、生育状況を観察しに屋外へ散歩したり、たくさんの患者さんに参加していただいて作物を収穫するなど、スタッフと患者さんとの共同作業として深まりつつあります。先日は多くの方に集まっていただき芋掘り大会も開催しました！

〔回復期療法士主任 井尾 政美〕

患者さん方からアドバイス
いただき、立派なお芋が
たくさん実りました！





第59回三朝町駅伝競走大会(職域の部)にて優勝しました

11月4日(日)に第59回三朝町駅伝競走大会が開催されました。今年は医師2名、看護師2名、リハビリ1名、事務3名の計8名で参加しました。晴天にも恵まれ、沿道には職員をはじめたくさんの人がかけつけ、特に病院前では患者さんの応援もありました。結果は職域の部で8区間のうち4つの区間賞を取り、見事優勝しました! 声援を送ってくださった皆さん、大会関係者の皆さん、ありがとうございました!

[総務課係長 田中貴裕]

外来診察案内 受付時間 午前8:30～午前11:00

外来予約専用TEL 0858-43-2476 [受付 平日12:00～17:00]

診療科名		月	火	水	木	金
内科	一診	竹田	塩	光延	松田(午前)	塩
	二診	松田	—	—	古原	石飛
	三診	芦田	原(午前) 芦田(午後)	芦田(午前) 原(午後)	芦田(午後)	—
	神経内科診察室	—	—	竹田(午前)	—	—
リハビリテーション科		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
整形外科・ リウマチ科	一診	院長	深田	院長	石井	深田
	二診	石井	藤原	藤原	森脇	リウマチ外来
	三診	福嶋	—	福嶋	—	森脇(午前)
神経内科	一診	瀧川※注	—	瀧川(午後)※注	—	瀧川(午前)※注
ドック		—	—	人間ドック(塩)	人間ドック(竹田) 腰痛ドック(藤原)	脳ドック(瀧川)

※注 現在、神経内科の診察は再診の方のみとなっており、初診の受付は行っておりません。

2019年1月1日～

2019年のゴールデンウィーク中、
4月30日(火)、5月2日(木)は
通常通り診療いたします。

4/ 27
土曜日

28
日曜日

29
昭和の日

30
通常診療

5/ 1
新天皇即位
に伴う祝日

2
通常診療

3
憲法記念日

4
みどりの日

5
こどもの日

6
振替休日

拝啓、読者のみなさまへ ～病院長からのメッセージ～



新春をむかえて

三朝温泉病院 院長 森尾 泰夫

明けましておめでとうございます。平成31年の新春を迎え読者の皆様のご多幸をお祈り致します。

地域の皆様へ

平成12年に国立三朝温泉病院から移譲開院しました鳥取県中部医師会立三朝温泉病院はこの3月で開院後19年、前身の傷痍軍人三朝温泉療養所の開所から数えると80年をむかえます。三朝の地で温泉を利用した医療を現在にいたるまで継続できましたことは代々の職員の努力、地域の皆様のご支援、行政・医療・医育機関のご指導ご支援の賜物と存じます。地域から必要とされる医療を進化させながら安全安心な医療を提供させていただくことを職員一同心一つに努めて参ります。本年も地域の皆様が健やかに生活できるよう支援させていただきます。

職員の皆様へ

昨年は職員各位の努力で大過なく医療が実践できたことを各位に感謝申し上げます。ふるきことが尊い訳ではありません。職員各位には常に研鑽し、より良い医療、サービスを提供できるよう新たな準備をお願いします。当たり前のように患者さんが回復して退院されますように、日々の当たり前の業務を丁寧に、日々心新たに果たし続けていきたいものです。



学会発表

学会発表／講演／誌上発表

2018年6月～12月

学 会 名	演 題	演 者
山陰整形外科集談会	運動器疾患患者における体組成計を用いた骨格筋量調査	森脇健太、深田悟、福嶋寛子、藤原正通、石井博之、森尾泰夫
第3回 Tottori BIRT Meeting	腰椎MRIの基礎	中松裕輔
第19回日本内分泌学会中国支部学術集会	F D Gの著明な取り込みを呈した縦隔に達する甲状腺腫の1例	岡浩介
第15回日本医療マネジメント学会鳥取支部学術集会	三朝町地区別交流会における理学療法士の取り組み	別所大樹
第32回中国ブロック理学療法士学会	糖尿病患者の運動実態と関連因子の検討 ～フィリピン・マニラでの取り組み～ 高齢者の歩行時体幹加速度と身体機能の関連性 ～iphoneの三軸加速度アプリを用いた測定～ 人工膝関節全置換術後の患者における退院後の健康関連QOLと在院時の運動浴実施率の関係	森田鉄二 岩本祐輝 松本厚一
第49回平成30年度日本看護学会学術集会慢性期看護	高齢者に対する服薬管理選択MAP 離床センサー解除における評価シートの作成 -アンケート結果から見えた評価シートの効果と課題- くも膜下出血後左片麻痺を呈し、自宅退院のために家族へ高次脳機能障害の理解を促すことに工夫した症例	北脇都 石井直子、青亀健一郎 森田鉄二
リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子2018	軸索脱髄型ギラン・バレー症候群を呈し、車いす生活を余儀なくされ、院内の他職種連携により自宅退院が可能となった症例 ホンダ歩行アシストを併用し歩容の改善を認めた1症例 生活行為向上マネジメントと病前活動を活用し、病前生活へ近づくためのきっかけ作りを図った訪問リハビリでの1事例 三朝町地区別高齢者交流会で理学療法士が行った取り組み 他職種連携により社会復帰が可能となった1事例 ～OTから多職種に向けての発信～ 視床出血重度左片麻痺を呈し、退院後の充足したリハビリ環境を設定する事に難渋した症例 三歳児健診フットケアに携わって ～幼児の靴の選定傾向、保護者への指導、地域との連携～ 当院リハビリテーション科における上司評価の試み 訪問リハビリでの運動技能と法律面への支援が自動車運転の再開と社会復帰へ繋がった症例	森田鉄二 武中公人 松本周三 森将志 中村貴紀 團野恵未 別所大樹 山根隆治 松本周三
骨粗鬆症学会	職場での実務作業を通して患者・職場双方に理解を促し復職できた症例 プレサカルコペニアと脆弱性骨折患者の関連 一運動器疾患患者における骨格筋量調査	増崎堅斗 森脇健太、深田悟、福嶋寛子、藤原正通、石井博之、森尾泰夫、芦田耕三
第30回リハビリテーション研究会in米子	人工膝関節置換術におけるトラネキサム酸静脈内投与による関節可動域の影響 当院におけるフットケアの取り組み 第2報	荒石章夫、松本厚一、手嶋将隆、本庄つゆ子、森脇健太、深田悟 白藤健輔
第47回鳥取県東部MRI研究会	当院における腰痛ドックの運用と実際	津川大樹
第18回鳥取県理学療法士学会	疼痛とその心理的不安がTKA後の転倒に関連しているか？ 後足部の動きに着目したインソールにて歩行時痛が軽減した内側型変形性膝関節症の1症例 MCIを伴う大腿骨骨頭下骨折に対して二重課題練習を行いバランス能力向上に努めた症例 右TKA後患者の歩容改善に着目し膝関節伸展制限と膝伸展筋力低下の改善に難渋した1症例	森田鉄二 別所大樹 楠本早紀 加藤瑞希

講演

※その他、三朝町いきいき元気サロン・三朝町認知症予防教室・北栄町いきいき健康講座・三朝町ねんねクラス、三朝町ウェルカムBabyクラスを複数回開催しています。 2018年5月～12月

学 会 名	演 題	演 者
第40回鳥取県中部肝疾患セミナー	サルコペニア・フレイルの現状と肝疾患	芦田耕三
第78回 肝炎談話会	フレイル・サルコペニアを意識した高齢者診療について	芦田耕三
第2回鳥取県糖尿病看護研究会	高齢糖尿病患者の運動	山口洋司
第47回東伯郡身体障害者福祉大会	転倒のリスクと介護予防について	河本翔馬
第2回糖尿病腎症予防会議	糖尿病腎症について	竹田晴彦
中部医師会意見交換会	当院におけるフットケアの取り組み	別所大樹、森将志
第2回鳥取県医師会産業医研修会	職場の腰痛検診と腰痛予防について	森尾泰夫
三朝温泉病院糖尿病予防教室公開講座	年をとっても元気に過ごすためにフレイルサルコペニアに気を付けましょう	芦田耕三
鳥取県糖尿病療養指導士認定試験受験資格取得のための講演会	糖尿病の運動療法	山口洋司
平成30年度日本温泉気候物理医学会 温泉療法医近畿・中国四国合同研修会	フレイルと温泉療法	芦田耕三（座長）
心臓病と予防について 健康作り講座	これだけは注意したい心血管の病気	竹田晴彦
鳥取県中部健康セミナー 2018「骨と関節の日」	骨粗鬆症と骨折 -骨折をおこす病気とその対策- やってみよう！ロコモ体操！	森脇健太 森将志
三朝町食生活改善推進事業「糖尿病予防学習会」	糖尿病の専門家から学ぶ！！家庭でできる予防法	山口洋司、吉田彩、森倫子
リウマチエリアWEBセミナー	私の関節リウマチ診療の実際 -整形外科医の立場から-	森尾泰夫
第5回鳥取県中部医師会糖尿病研究会	糖尿病性腎症について考える 「当院での糖尿病腎症の取り組みについて」	竹田晴彦 亀井由美子
高齢者医療を考える会in倉吉	第3の死因、thromboembolism、を考える	芦田耕三（座長）
リウマチ市民公開講座	リウマチ治療の最前線について リウマチと骨粗鬆症について リウマチとリハビリ ～フットケア・体操～ 日常生活の注意すべきポイントについて 私たちの生活を支える社会制度について	石井博之 森脇健太 森将志 青木智恵子 津嶋智恵
寝たきり予防を考える会	最新の骨粗鬆症薬物治療	森尾泰夫
歩き方メンテナンス講習会 Part1 / Part2	正しい歩き方とメンテナンスの方法を伝達 / 2週間後の再チェック！	山口洋司
北栄町健康サポーター研修	腰痛との上手なつきあい方	山根隆治
関金町介護予防教室	日常生活の中での身体の上手な使い方 / 転ばん身体づくり、足から健康に	別所大樹
平成30年度 看護職員認知症対応力向上研修	事例検討研修会・研修会計画立案に対するファシリテーター	上本朋香（ファシリテーター）
鳥取県中部ウィルス性肝炎学術講演会	ウィルス性肝炎治療の進歩と課題	芦田耕三（座長）
北栄町社協職員研修	腰痛予防研修	山根隆治
第3回鳥取県医師会産業医研修会	職場の腰痛検診と腰痛予防について	森尾泰夫
中央労働災害防止協会腰痛予防対策講習会	腰痛予防の実際	荒石章夫
北栄町食生活改善推進委員研修	健康づくりと身体活動	山根隆治
第41回鳥取県中部肝疾患セミナー	肝硬変の病態からみた最新治療	芦田耕三（座長）
平成30年度糖尿病週間公開講座	「冬の誘惑と向き合おう！食事で変わる血糖値」 「血糖値が高いとどうなるの？！糖尿病と上手につきあう秘訣」	吉田彩、森倫子
第20回中四国糖尿病研修セミナー	地域性を考慮した運動療法	山口洋司

誌上発表

2018年7月～12月

掲 載 誌	表 題	著 者
流 340:26-28, 2018	中核病院の立場から リウマチ診療の医療連携 -2次医療圏の機能を絞った専門病院の立場から-	森尾泰夫



三朝温泉病院『公式Facebookページ』

院内・院外活動やイベント情報、採用情報などについて、皆さまに広く知っていただくため、情報を発信していきます。



病院理念

安全、安心で良質な医療を提供し、常に地域から信頼される病院

〒682-0197 鳥取県東伯郡三朝町山田690 TEL：(0858)43-1321 FAX：(0858)43-2732

E-mail：ishikai@hosp.misasa.tottori.jp URL：http://www.hosp.misasa.tottori.jp/ 外来受付：午前8：30～午前11：00